

各位

2026 年 1 月 16 日

高齢者介護の最前線で働く職員の“リアル”な課題共有と解決の研究発表会

日本老人福祉財団

『第 24 回〈ゆうゆうの里〉職員実践研究発表会』開催

日時：令和 8 年 2 月 19 日（木） 場所：日本橋公会堂 4 階ホール

介護付有料老人ホーム〈ゆうゆうの里〉を全国 7 箇所で運営する一般財団法人日本老人福祉財団（本部：東京都中央区、理事長：夏目芳宏）では、全施設及び本部すべての部門で取り組んでいる「課題研究」を共有し、解決を図る目的で『〈ゆうゆうの里〉職員実践研究発表会』を、令和 8 年 2 月 19 日（木）に日本橋公会堂 4 階ホールにて開催いたします。



第 22 回〈ゆうゆうの里〉職員実践研究発表会より（於：日本橋公会堂）

今回で 24 回目の開催となる『第 24 回〈ゆうゆうの里〉職員実践研究発表会』では、全国 7 箇所の〈ゆうゆうの里〉の現場業務から課題化して取り組んだ 20 テーマの「研究」を発表します。超高齢社会を迎えている日本社会において 50 年にわたり「高齢者介護の最前線」を支えてきた財団だからこそ見える課題や、現場で働くスタッフだからこそ感じられる難しさなど、高齢者介護における“リアル”な現状を共有しながら、入居者の皆さまにいきいきとした生活をお送りいただくための実践的な解決を探ります。また、優れた研究発表を職員の投票で選ぶ「会場賞」も選出し、スタッフのモチベーションの向上を図り、財団の掲げる「豊かな福祉社会の実現」を目指す機会としています。

当日は、審査員として淑徳大学 総合福祉学部 准教授 佐藤 惟氏、帝京平成大学 人文社会学部 教授 森川 洋氏をお招きしています。

本発表会は、下記 URL もしくは右の QR コードから事前にお申し込みいただければ、どなたでも御聴講いただくことが可能です

申込 URL：<https://forms.gle/EyDRP4WYXqNqUixz9>



記

- 名称： 『第24回〈ゆうゆうの里〉職員実践研究発表会』
- 主催： 一般財団法人日本老人福祉財団
- 日時： 令和8年2月19日（木）10時30分～16時30分（受付開始：10時）
- 会場： 日本橋公会堂 4階ホール
[所在地] 東京都中央区日本蛸殻町 1-31-1
- プログラム： ・開会式 挨拶：日本老人福祉財団 理事長 夏目 芳宏
・発表 [午前の部]および [午後の部] 計20テーマ
※詳細は次頁ご参照ください
＜審査員＞
午前の部：
佐藤惟氏（淑徳大学 総合福祉学部 准教授）
高橋徹（浜松〈ゆうゆうの里〉施設長）
木須佳代子（湯河原〈ゆうゆうの里〉施設長）
午後の部：
森川洋氏（帝京平成大学 人文社会学部 教授）
後藤隆（神戸〈ゆうゆうの里〉施設長）
池野修平（佐倉〈ゆうゆうの里〉副施設長）
・閉会式 / 表彰式 閉会挨拶：日本老人福祉財団 理事 小野信夫

以上

＜第 1 群＞ 座長：湯河原〈ゆうゆうの里〉ケアサービス課 課長 石田正明

1	『やりたい』から踏み出す一歩を ～いきいきとした生きがいの支援のために～	浜松〈ゆうゆうの里〉 生活サービス課 梨子田幸代
2	しおりで繋ぐバトン！ ～図書室魅力化計画 その後のキセキ～	神戸〈ゆうゆうの里〉 生活サービス課 平谷知世
3	歩いて、鍛えて、フレイル予防！ ～気軽にできる運動プログラムの提案～	湯河原〈ゆうゆうの里〉 生活サービス課 関浩平
4	食堂で仲間と楽しく語りながら食事を ～コロナ禍前の明るい食堂を取り戻せ！～	伊豆高原〈ゆうゆうの里〉 生活サービス課 大塚直義
5	カタチは言葉より速く届く ～ピクトグラムケア始めました～	佐倉〈ゆうゆうの里〉 ケアサービス課 原育実

＜第 2 群＞ 座長：神戸〈ゆうゆうの里〉生活サービス課 課長 中川弘隆

6	新卒採用の取り組み ～採用 1 件をとるために～	伊豆高原〈ゆうゆうの里〉 事務管理課 先崎遥翔
7	楽しみを見つける冊子づくり	湯河原〈ゆうゆうの里〉 生活サービス課コミュニティ 宇留野勝彦
8	「入居者満足と新入居者ソフトランディング」 ～源氏物語 お花いっぱいプロジェクト～	京都〈ゆうゆうの里〉 事務管理課 安田圭吾
9	介護予防の新しい形 ～『みんなのフィットネス』サークルの創造～	佐倉〈ゆうゆうの里〉 生活サービス課 齋木浩一
10	動けば変わる！入居者の笑顔を引き出すアスレチックジムの力 ～大阪〈ゆうゆうの里〉における新たな運動支援の取り組み～	大阪〈ゆうゆうの里〉 生活サービス課 上前香里

＜第 3 群＞ 座長：佐倉〈ゆうゆうの里〉生活サービス課 課長 塚本彩子

11	水分補給の見直し ～AI を用いた水分摂取量の数値化～	神戸〈ゆうゆうの里〉 ケアサービス課 福田信
12	美味しいパン粥召し上がれ！ ～パン粥の改良による入居者満足度の向上を目指して～	浜松〈ゆうゆうの里〉 食事サービス課 植村友奈
13	ケアセンター入居者の適切な睡眠は？ ～個別のアプローチと日中の過ごし方の検討～	佐倉〈ゆうゆうの里〉 ケアサービス課 京増彩水
14	スキントラブルをなくしたい ～私達にできること～	大阪〈ゆうゆうの里〉 生活サービス課 中谷真梨
15	リーダー業務の偏りをなくす・続編 ～協力しやすい環境づくりを目指して～	伊豆高原〈ゆうゆうの里〉 ケアサービス課 鈴木里実

＜第 4 群＞ 座長：京都〈ゆうゆうの里〉事務管理課 課長 石寄裕一

16	システムの清掃活動 ～情報機器・ソフトウェアライセンス数の最適化～	本部 経営企画部 企画課 緒方秀和
17	細かすぎる小銭との闘い ～小銭削減による手数料削減とキャッシュレス推進～	湯河原〈ゆうゆうの里〉 事務管理課 野崎直子
18	『売店に着目した業務効率化』 ～より良いコミュニティの為に～	京都〈ゆうゆうの里〉 生活サービス課コミュニティ 八木夕宇
19	食札の統一化 ～温かいものを温かいまま提供するために～	大阪〈ゆうゆうの里〉 生活サービス課 山森一輝
20	「その人らしさ」を大切にケアを目指して ～「入居者個人ファイルをきれいにしたい！」からスタートした健康情報の整理～	浜松〈ゆうゆうの里〉 医務課 鈴木真彩